

牛舎消毒研修会を開催しました！

和牛繁殖経営における家畜の疾病リスク低減を目的に、石灰塗布による牛舎消毒研修会を開催し、いわてくじ和牛改良組合青年部の生産者など10名が参加しました。

石灰塗布は、専用の動力噴霧器を使用する方法か、刷毛による手塗りで行われてきましたが、今回は簡便かつ省力的な方法として、塗装用スプレーガンを使用する方法を紹介しました。

県北家畜保健衛生所及び普及センターが講師となり、消毒資材の違いによる消毒効果の違いや、石灰消毒の手順等を紹介した後、実際に消毒作業を体験していただきました。

作業終了後は、消毒方法や家畜の疾病等についての質疑が行われ、生産者からは「踏み込み消毒は何が良いか」「薄く塗っても効果はあるのか」といった質問のほか、「スプレー塗布なら楽で良い」といった感想も聞かれました。

本研修の開催場所となった生産者からは、「牛舎が明るくなった」「他の牛舎でも実施したい」という反応があり、消毒だけではない効果も実感していただきました。

放牧等で牛舎を空けやすい今の季節のうちに、衛生管理や5Sをしっかり行っていききたいですね。



石灰塗布の様子



作業終了後の様子